

令和6年度

事業報告書

一般会計

龍ヶ崎地方衛生組合

令和6年度事業報告

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により令和6年度における主要な施策の成果を次のとおり報告する。

令和7年10月20日

龍ヶ崎地方衛生組合
管理者 笥 信太郎

歳 入

款 1 分担金及び負担金

391,349,000 円

決算額全体の 84.75%を占める。予算現額に対し、収入率は 100.00%である。

市町村分担金

龍 ヶ 崎 市	71,820,000 円
牛 久 市	43,454,000 円
取 手 市	107,325,000 円
利 根 町	13,971,000 円
河 内 町	28,731,000 円
稲 敷 市	60,964,000 円
美 浦 村	17,169,000 円
阿 見 町	47,915,000 円
合 計	391,349,000 円

款 2 使用料及び手数料

21,976,118 円

決算額全体の 4.76%を占める。予算現額に対し、収入率は 99.01%である。

項 1 使用料

98,627 円

職員駐車場使用料

67,500 円

1 台あたり (18 m²) 月額 500 円を徴収した。

自動販売機設置料

6,072 円

353 日分の設置料(1 台あたり年額 6,280 円)を日割計算により徴収した。

※ 1 円未満の端数の切り捨てを行っている。

自動販売機電気使用料

25,055 円

項 2 手数料

21,877,491 円

し尿及び浄化槽汚泥の処理手数料(10kg あたり 3 円 66 銭)を徴収した。

処理量及び処理手数料

し尿(A)	浄化槽汚泥(B)	処理量{(A)+(B)}	処理手数料
5,400,500 kg	54,374,530 kg	59,775,030 kg	21,877,491 円

※ 条例の規定により、毎月合計額に 1 円未満の端数があるときは、切り捨てを行っている。

款 3 財産収入**79,624 円**

決算額全体の 0.02% を占める。予算現額に対し、収入率は 98.30% である。

財産運用収入

財政調整基金積立金利子	39,134 円
施設整備基金積立金利子	40,490 円
合 計	79,624 円

款 4 繰入金**9,930,000 円**

決算額全体の 2.15% を占める。予算現額に対し、収入率は 100.00% である。

- ・ 財政調整基金繰入金 **9,930,000 円**

款 5 繰越金**38,075,166 円**

決算額全体の 8.25% を占める。予算現額に対し、収入率は 100.00% である。

- ・ 令和 5 年度一般会計実質収支額 **22,963,166 円**
- ・ 令和 5 年度一般会計繰越明許費繰越額 **15,112,000 円**

款 6 諸収入**355,631 円**

決算額全体の 0.08% を占める。予算現額に対し、収入率は 121.38% である。

項 1 預金利子 81,128 円**項 2 雑入 274,503 円****<内訳>**

- ・ 保険事務手数料 **63,803 円**
- ・ 検針消費電力相当費用 **7,200 円**
- ・ 視察時バス借上負担金（稲広） **203,500 円**

歳 出

款 1 議会費

3,049,259 円

決算額全体の 0.70% を占める。予算現額に対し、執行率は 93.59% である。

項 1 議会費

3,049,259 円

目 1 議会費

(1) 議会本会議開催状況及び議案審議状況

令和 6 年第 1 回臨時会 〔会期：令和 6 年 5 月 27 日（月） 1 日間〕

議案番号	件 名	議決結果
選挙第 1 号	龍ヶ崎地方衛生組合議会副議長選挙について	—
議案第 1 号	令和 6 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計補正予算（第 1 号）	可決
報告第 1 号	令和 5 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計繰越明許費繰越計算書について	—

令和 6 年第 2 回定例会 〔会期：令和 6 年 10 月 28 日（月） 1 日間〕

議案番号	件 名	議決結果
議案第 1 号	令和 5 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計歳入歳出決算について	認定
議案第 2 号	令和 6 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計補正予算（第 2 号）	可決
議案第 3 号	令和 7 年度龍ヶ崎地方衛生組合分賦金割合について	可決

令和 7 年第 1 回定例会 〔会期：令和 7 年 2 月 25 日（火） 1 日間〕

議案番号	件 名	議決結果
議案第 1 号	龍ヶ崎地方衛生組合職員定数条例の一部を改正する条例について	可決
議案第 2 号	令和 6 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 3 号	令和 7 年度龍ヶ崎地方衛生組合一般会計予算	可決

(2) 全員協議会開催状況及び協議事項

令和6年第2回 [令和6年5月17日(金)開催]

協議事項	1 令和6年第1回組合議会臨時会提出案件について 2 大平洋機工株式会社の不適切行為に対する当組合の対応について 3 その他
------	--

令和6年第3回 [令和6年5月27日(月)開催]

協議事項	1 令和6年度龍ヶ崎地方衛生組合議会行政視察研修について 2 その他
------	---------------------------------------

令和6年第4回 [令和6年10月17日(木)開催]

協議事項	1 令和6年第2回組合議会定例会提出案件について 2 その他
------	-----------------------------------

令和7年第1回 [令和7年2月13日(木)開催]

協議事項	1 令和7年第1回組合議会定例会提出案件について 2 その他
------	-----------------------------------

(3) 組合議会行政視察研修

1,407,620 円

- 目 的
1. 汚泥のリサイクルについて
 2. 人口減少対策（移住・定住促進等）について

- 視 察 地
1. 広島県 広島中央環境衛生組合
「広島中央エコパーク」
 2. 広島県 東広島市役所

期 間 令和6年11月21日(木)～11月22日(金)

派遣議員 19名

随行職員 2名

<内訳>

旅費（随行職員分を含む。）	1,115,340 円
使用料及び賃借料（有料道路通行料）	6,280 円
〃 （バス借上料）	286,000 円

56, 881, 639 円

項1	総務管理費	56,816,139 円
----	-------	--------------

目 1 一般管理費 55,426,733 円

(1) 管理者等行財政視察研修 (稲敷地方広域市町村圏事務組合と合同開催)	724,470 円
--	-----------

随行職員 衛生組合 2 名、稲広組合 2 名

II	(バス借上料)	407,000 円
----	---------	-----------

② 個人情報保護制度
開示請求の件数 0 件
訂正請求の件数 0 件
利用停止請求の件数 0 件

③ 情報公開・個人情報保護審査会の開催状況及び協議事項
令和6年第1回 [令和6年11月1日(金)開催]

協議事項	1 会長の互選について 2 副会長の互選について 3 龍ヶ崎地方衛生組合の情報公開・個人情報保護制度について 4 その他
------	---

(3) 長戸地区環境保全推進事業交付金

2,400,000 円

○ 主旨

龍の郷・クリーンセンターの操業及び管理運営に伴う負のイメージを払拭し、長戸地区の生活環境の向上、自然及び衛生環境の保全並びに組合の円滑な事業の推進に資することを目的とする。

○ 内容

長戸地区環境保全推進委員会が実施する長戸地区の生活環境の向上、自然及び衛生環境の保全に資する事業並びに地域の活力の向上に資する事業などに交付金を交付し、これを支援した。

○ 効果

本年度は、地域の清掃作業など全62事業が実施され、長戸地区の生活環境の向上、自然及び衛生環境の保全並びに地域の活力の向上が図られ、長戸地区と組合相互の信頼と協力関係の構築に繋がった。

<内訳>

負担金、補助及び交付金

長戸7地区分

2,100,000 円

(長峰町区、半田町区、塗高区、下塗戸区、板橋町区、
大塚町区、薄倉町区)

長戸コミュニティ協議会分

300,000 円

【主な事業】

(1) 公会計財務書類作成業務（委託料） 198,000 円

○ 主旨

公会計財務書類の作成を正確、かつ、効率的に行うことを目的とする。

○ 内容

総務省から示された「統一的な基準」による貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書及び固定資産台帳の作成を行った。

○ 効果

財務書類を統一的な基準により正確に作成することで、構成市町村の財務書類との連結に役立ち、事務の効率化を図ることができた。

(2) 財務会計システム賃貸借（使用料及び賃借料） 858,000 円

○ 主旨

財務及び会計事務の正確性を高め、かつ、事務の効率化に資する。

○ 内容

財務会計システムを導入、運用し、当該システムの保守を行った。

○ 効果

財務会計システムの導入により予算書の作成から予算の執行管理、決算書の作成までの事務を正確、かつ、効率的に行うことができた。

(1) 職員からの措置要求、審査請求及び苦情相談の状況

勤務条件に関する措置要求	0 件
不利益処分についての審査請求	0 件
苦情相談	0 件

(2) 公平委員会開催状況及び協議事項

令和 6 年第 1 回 〔令和 6 年 4 月 19 日（金）開催〕

協議事項	1 龍ヶ崎地方衛生組合公平委員会委員長選挙について 2 龍ヶ崎地方衛生組合公平委員会委員長職務代理者の指定について 3 令和 5 年度龍ヶ崎地方衛生組合公平委員会業務状況報告について 4 令和 6 年度龍ヶ崎地方衛生組合公平委員会事業について 5 その他
------	---

(3) 茨城県公平委員会連合会事業

茨城県公平委員会連合会の事業に参加した。

- ・ 令和 6 年度茨城県公平委員会連合会定期総会及び第 1 回研究会
〔令和 6 年 6 月 7 日（金）開催〕
- ・ 令和 6 年度茨城県公平委員会連合会事例研修会
〔令和 6 年 11 月 22 日（金）開催〕
- ・ 令和 6 年度茨城県公平委員会連合会臨時総会及び第 2 回研究会
〔令和 7 年 1 月 27 日（月）開催〕

財政調整基金元金 97,836,750 円に対する利子 39,134 円を積立てた。なお、財政調整基金の令和 6 年度末現在高は 87,945,884 円である。

目 1 監査委員費

- (1) 令和 5 年度第 4 四半期（1 月～3 月）定期監査及び出納検査
〔令和 6 年 5 月 29 日（水）実施〕
- (2) 令和 6 年度第 1 四半期（4 月～6 月）定期監査及び出納検査並びに
令和 5 年度出納整理期間出納検査
〔令和 6 年 7 月 11 日（木）実施〕
- (3) 令和 5 年度決算審査及び基金運用状況審査
〔令和 6 年 8 月 23 日（金）実施〕
- (4) 令和 6 年度第 2 四半期（7 月～9 月）定期監査及び出納検査
〔令和 6 年 11 月 26 日（火）実施〕
- (5) 令和 6 年度第 3 四半期（10 月～12 月）定期監査及び出納検査
〔令和 7 年 2 月 6 日（木）実施〕

款 3 衛生費

377,888,454 円

決算額全体の 86.31%を占める。予算現額に対し、執行率は 96.21%である。

項 1 清掃費

377,888,454 円

目 1 清掃総務費

132,398,494 円

【主な事業】

(1) 年間環境分析（委託料）

1,584,000 円

○ 主旨

法律等で義務付けられている環境分析を行い、公害防止や作業環境の保全及び汚泥肥料の品質管理に資する。

○ 内容

水質汚濁防止法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、悪臭防止法、肥料取締法、労働安全衛生法等により定められた測定法に基づく分析を行った。（下水道放流水、排出ガス、ダイオキシン類濃度、臭気濃度、汚泥濃度）

○ 効果

良好な状況で安全に操業している事や、周辺環境への影響、作業環境の安全性が確認された。また諸官庁への報告や説明に役立った。

○ 環境分析測定結果

① 下水道放流水(12回/年 毎月)

※ 測定値は年間平均値

項目	単位	基準値	測定値※
気温	℃	—	22.8
水温	℃	—	26.7
透視度	度	—	20
水素イオン濃度	pH	5.0～9.0	7.5
生物化学的酸素要求量	mg/l	600	110
浮遊物質	mg/l	600	130
アンモニウム性窒素	mg/l	—	59
亜硝酸窒素	mg/l	—	0.42
硝酸性窒素	mg/l	—	4.2
n-ヘキサン抽出物(鉱物油)	mg/l	5	<1
n-ヘキサン抽出物(動植物油)	mg/l	30	2.0

② 排出ガス（2回/年）

項目	単位	基準値	測定値 (7月)	測定値 (1月)
窒素酸化物 (酸素 12%換算値)	ppm	250	79	58
硫黄酸化物量	m ³ N/h	8.9	<0.13	<0.12
ばいじん (酸素 12%換算値)	g/m ³ N	0.25	0.054	0.061
塩化水素 (酸素 12%換算値)	mg/m ³ N	700	<180	<170
全水銀	μg/m ³ N	50	0.32	0.47

③ ダイオキシン類濃度

ア し渣焼却炉（1回/年）

項目	単位	基準値	測定値(7月)
排出ガス	ng-TEQ/m ³	10	0.10
焼却灰	ng-TEQ/g-dry	3	0
飛灰	ng-TEQ/g-dry	3	0.057

イ 作業環境（2回/年）

項目	単位	基準値	測定値 (6月)	測定値 (12月)
し渣焼却炉室内 (次項以外の部分) 幾何平均値	pg-TEQ/m ³	2.5	0.23	0.074
し渣焼却炉室内のう ち焼却炉及び集塵機 至近部	pg-TEQ/m ³	2.5	0.24	0.072

④ 臭気濃度

ア 163 kℓ/日設備 低濃度脱臭装置出口

項目	単位	基準値	測定値(7月)
アンモニア	m ³ N/h	30.1	0.0077
メチルメルカプタン	m ³ N/h	0.060	<0.00005
硫化水素	m ³ N/h	0.60	<0.0001

イ 55 kℓ/日設備 低濃度脱臭装置出口

項目	単位	基準値	測定値(7月)
アンモニア	m ³ N/h	33.1	< 0.005
メチルメルカプタン	m ³ N/h	0.066	<0.00005
硫化水素	m ³ N/h	0.66	<0.0001

ウ 55 kl/日設備 高・中濃度脱臭装置出口

項目	単位	基準値	測定値(7月)
アンモニア	m ³ N/h	25.9	<0.005
メチルメルカプタン	m ³ N/h	0.052	0.02
硫化水素	m ³ N/h	0.52	0.011

⑤ 汚泥濃度

ア 含有試験(含有試験は基準値の設定なし)

項目	単位	基準値	測定値(8月)	
			163kl/日	55kl/日
窒素全量	%	—	1.68	1.34
リン酸全量	%	—	0.71	1.01
石灰全量	%	—	0.34	0.47
加里全量	%	—	0.12	0.06
銅全量	mg/kg	—	83	100
亜鉛全量	mg/kg	—	300	260
クロム	mg/kg	500	25	11
カドミウム	mg/kg	5	0.8	<0.5
鉛	mg/kg	100	11	5
砒素	mg/kg	50	4	4
ニッケル	mg/kg	300	12	8
総水銀	mg/kg	2	0.18	0.11
炭素窒素比	—	—	6	10
セシウム	Bq/kg	200	21	不検出

イ 溶出試験

項目	単位	基準値	測定値(8月)	
			163kl/日	55kl/日
アルキル水銀化合物	mg/l	不検出	<0.0005	<0.0005
水銀又はその化合物	mg/l	0.005	<0.0005	<0.0005
カドミウム又はその化合物	mg/l	0.09	<0.001	<0.001
鉛又はその化合物	mg/l	0.3	<0.01	<0.01
有機燐化合物	mg/l	1	<0.1	<0.1
六価クロム化合物	mg/l	1.5	<0.05	<0.05
砒素又はその化合物	mg/l	0.3	<0.01	<0.01
シアン化合物	mg/l	1	<0.1	<0.1
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/l	0.003	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/l	0.1	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l	0.1	<0.001	<0.001

ジクロロメタン	mg/l	0.2	<0.001	<0.001
四塩化炭素	mg/l	0.02	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1	<0.001	<0.001
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4	<0.001	<0.001
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3	<0.001	<0.001
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/l	0.06	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/l	0.03	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l	0.2	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/l	0.1	<0.001	<0.001
セレン又はその化合物	mg/l	0.3	<0.01	<0.01
1,4-ジオキサン	mg/l	0.5	<0.005	<0.005
水素イオン濃度	pH	-	7.2	7.2
含水率	%	-	73.2	70.8

(2) 55 kℓ/日設備高・中濃度脱臭装置臭気濃度測定（委託料） 99,000 円

- 主旨
脱臭装置（生物脱臭塔）の破損による環境への影響を分析する。
- 内容
悪臭防止法により定められた測定法に基づく分析を行った。
- 効果
脱臭装置の応急的な運転により、臭気濃度は基準値を満たしていることが確認できた。
- 分析測定結果

項目	単位	基準値	測定値(1月)
アンモニア	m ³ N/h	21.8	<0.005
メチルメルカプタン	m ³ N/h	0.044	<0.00005
硫化水素	m ³ N/h	0.44	0.00014

(3) 脱水汚泥含有試験（委託料）

79,860 円

○ 主旨

当組合から排出する脱水汚泥が肥料化に適しているか検査する。

○ 内容

肥料取締法により定められた測定法に基づく分析を行った。

○ 効果

分析の結果、当組合から排出する脱水汚泥は、肥料化に支障ないことが確認できた。

○ 分析測定結果

含有試験(含有試験は基準値の設定なし)

項目	単位	基準値	測定値(2月)	
			163kl/日	55kl/日
クロム	mg/kg	500	20	19
カドミウム	mg/kg	5	0.6	0.6
鉛	mg/kg	100	6	4
砒素	mg/kg	50	6	3
ニッケル	mg/kg	300	6	8
総水銀	mg/kg	2	0.24	0.13
炭素窒素比	—	—	6	9

(4) 電気設備定期点検（委託料）

363,000 円

○ 主旨

場内の高圧受変電設備等の定期点検（毎年1回）を行い、電気の安定供給により施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

- ① 外観検査・清掃
- ② 接地抵抗測定
- ③ 絶縁抵抗測定
- ④ 遮断機動作テスト
- ⑤ 保護リレー、LBS、開閉器連動動作テスト
(UV×2台、OCR×7組、PAS 1台、DGR 2台)

○ 効果

点検の結果、電氣的な故障も無く、正常な運転管理ができた。

(5) 電気保安管理（委託料）

699,600 円

○ 主旨

電気事業法の規定により電気主任技術者を選任（委託）し、施設内の電気設備を点検管理し、施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

電気工作物の巡視、低圧配電回路の絶縁監視、点検（毎月 1 回）を行った。

○ 効果

点検の結果、大きな故障も無く、1 年間正常で安定した運転管理ができた。

(6) 消防設備点検（委託料）

429,000 円

○ 主旨

火災が発生した際、確実にその機能が発揮できるよう、消防法に定められた消防用設備の点検を年 2 回実施する。

○ 内容

- ① 自動火災報知設備総合点検
- ② 誘導灯設備総合点検
- ③ 消火器具点検

○ 効果

点検にて発見された不良個所には早急に対処し、すべて正常に機能していることが確認できた。

(7) 長寿命化総合計画（施設保全計画）見直し（委託料）

4,620,000 円

○ 主旨

前回の見直しから 3 年が経過したことから、令和 5 年度に実施した精密機能検査の結果を踏まえ、施設の現況を把握し実態を反映した上で計画を改訂する。

○ 内容

- ① 施設の概要と維持補修履歴の見直し（書類、現地調査）
- ② 施設保全計画の見直し
(機器のリスト作成、保全方式の選定、機器別管理基準の作成、健全度の評価、劣化予測、整備スケジュールの作成)

③ 施設更新費用及び更新時期の検討

○ 効果

令和 7 年度～令和 21 年度の施設保全計画が改訂されたことにより、今後 15 年間の施設機器の整備を計画的に実行することができるようになった。

(8) トラックスケール法定検査及び保守整備（委託料）

335,500 円

○ 主旨

計量法第 19 条の規定による定期（法定）検査を実施する。

○ 内容

定期（法定）検査を実施した。また、トラックスケール、ロードセルの保守整備として、Ｏリングの交換、グリスアップ、出力確認、清掃、外観点検等を行った。

○ 効果

定期（法定）検査を行ったことにより、取引・証明用のトラックスケールとして正確に使用することができた。

【主な事業】

(1) 各機器点検整備（オーバーホール）（需要費・修繕料） 29,703,300 円

○ 主旨

消耗部品の交換を中心に一定期間経過したものを順次点検整備し、機器の延命及び施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

以下の機器の点検整備を行った。

- | | |
|---|-------------|
| ① 55kl/日設備脱水機No.2 | 4,895,000円 |
| ② 163kl/日設備SS濃度計 | 236,500円 |
| ③ 163kl/日設備脱離液供給ポンプB | 1,155,000円 |
| ④ 163kl/日設備脱水機A・B | 4,950,000円 |
| ⑤ 163kl/日設備し尿・浄化槽汚泥前処理
(ドラムスクリーン・スクリュウプレス) | 10,450,000円 |
| ⑥ 163kl/日設備IZ循環ポンプA | 7,810,000円 |
| ⑦ フォークリフト点検整備 | 206,800円 |

○ 効果

各機器について、故障等の不具合も無く、順調に機能し正常な運転管理ができた。

(2) 各機器の修理（需要費・修繕料） 43,514,300 円

○ 主旨

故障及び不具合箇所の修繕を行い、機器の機能を十分に活用し、施設の正常な運転管理に資する。

○ 内容

以下の機器、箇所について整備修繕を行った。

- | | |
|---|------------|
| ① 163kl/日設備焼却設備焼却炉内圧力発信機及び
し渣投入装置駆動減速機交換修理 | 1,870,000円 |
| ② 163kl/日設備浮上汚泥ポンプ出口バルブ等交換修理 | 528,000円 |
| ③ 163kl/日設備分離液槽攪拌ポンプ（A・B）及び
ガイドパイプ交換修理 | 4,400,000円 |

④	163kℓ/日設備 I Z 反応槽 (B) 防食塗装補修	26,180,000円
⑤	163kℓ/日設備焼却設備 (誘引ファン・焼却炉・灰冷却コンベア) 整備	5,500,000円
⑥	163kℓ/日設備地下室床排水ポンプ交換修理	261,800円
⑦	218kℓ/日施設夾雑物コンベヤシュート管改修及び バルブ等交換修理	1,639,000円
⑧	218kℓ/日施設トイレ改修整備	1,595,000円
⑨	55kℓ/日設備 2 階トイレ便器排水管漏水修理	71,500円
⑩	163kℓ/日設備受入室感知器交換修理	55,000円
⑪	トラックスケール屋内計量票プリンタ改修	324,500円
⑫	工業用水受水槽揚水ポンプ (2 台) 交換修理	957,000円
⑬	バロネス製草刈機点検整備	159,500円

○ 効果

機器の修繕により、機能が回復、又は向上し、施設の正常な運転管理や場内整備に役立った。

(3) 工業用水流量測定器等交換修理及び電磁式水道メーター定期点検

(需用費・修繕料)

13,901,327 円

(繰越明許)

○ 主旨

機器の故障が発生していたため、茨城県工業用水道の給水マニュアルに則った機器に更新をする。なお、部品の調達に遅れが生じ、令和5年度から繰越した事業である。

○ 内容

故障していた機器を更新するとともに、制御盤を屋内に移設し機器等の劣化を抑制する。また、関連する劣化したバルブ等の交換を行った。

○ 効果

機器の更新により、マニュアルに則った計量ができるようになった。また、バルブの確実な操作ができるようになり、施設の適正な運転管理ができた。

(4) 163 kℓ/日設備MC-07B盤インバータ、コンバータ (A・B) 交換修理

(需用費・修繕料)

1,210,000 円

(繰越明許)

○ 主旨

定期的に重要な電子機器を更新し、施設運転の停滞を回避する。なお、部品の調達に遅れが生じ、令和5年度から繰越した事業である。

○ 内容

163 kℓ/日設備の脱水機及び脱水ポリマー注入ポンプ用のインバータ、コンバータ等を更新した。

○ 効果

163 kℓ/日設備で発生する汚泥を適正に脱水し、施設を安定的に運転することができた。

(5) し尿及び浄化槽汚泥処理工程時使用薬品の購入（需用費・医薬材料費）

22,402,643 円

し尿及び浄化槽汚泥の処理に必要な凝集剤等の薬品を次のとおり購入した。

○ 総括表

医薬材料費（円）	令和6年度	22,402,643
	令和5年度	24,289,164
	前年度比較	△1,886,521

○ 薬品別詳細

薬品名	年度	購入量（kg）	購入額（円）
ポリ鉄	令和6年度	90,420	3,807,209
	令和5年度	98,600	3,682,534
	前年度比較	△8,180	124,675
苛性ソーダ	令和6年度	24,070	1,225,884
	令和5年度	8,020	396,990
	前年度比較	16,050	828,894
高分子凝集剤 (MX-4054)	令和6年度	7,960	8,668,440
	令和5年度	10,980	11,111,760
	前年度比較	△3,020	△2,443,320
高分子凝集剤 (MX-8130)	令和6年度	7,990	8,701,110
	令和5年度	8,990	9,097,880
	前年度比較	△1,000	△396,770

(6) 受入・貯留槽等清掃 (委託料)

10,392,800 円

○ 主旨

各設備の受入槽、貯留槽等の槽内スカムや沈砂を除去し、破砕ポンプ等の摩耗を減らすことや配管の閉塞等を予防するなど、設備の正常な運転管理に資する。

○ 内容

163 kℓ/日設備及び 55 kℓ/日設備等の受入槽及び貯留槽等の清掃を行い、スカム及び砂等は場外へ搬出処分した。

○ 効果

定期的に清掃を行い、配管及びバルブ等の閉塞を予防し、各処理機器の負荷を軽減し、施設の安定的な運転管理ができた。

(7) 場内除砂・汚泥等の処分 (委託料)

564,740 円

○ 主旨

場内にストックされた除砂・汚泥等の埋立処分を行い、良好な作業環境の保全に資する。

○ 内容

場内の清掃や、機械の清掃時に出る汚泥、沈砂、礫、残渣及び焼却灰を処分した。

○ 効果

作業環境の保全と環境美化を図ることができた。

○ 処分量の推移

(単位：トン)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
8.35	5.11	4.48	5.42	6.04

(8) 163 kℓ/日設備低濃度臭気活性炭交換 (委託料)

5,478,000 円

○ 主旨

活性炭を交換することにより脱臭性能を維持し、併せて脱臭塔の内部を点検し現状把握する。

- 内容
劣化した活性炭を新炭へ交換した。今回は、劣化炭は加工処理（再生等）をして、有効資源として活用した。
- 効果
圧力損失が減少し、脱臭能力が改善した。

（９）脱水汚泥リサイクル処分（委託料） 44,393,932 円

- 主旨
発生汚泥の肥料原料化により循環型社会形成推進に資する。
- 内容
処理工程により発生する脱水汚泥を、トラックへ積み込み委託先にて肥料化し、リサイクル処分を行った。

契約相手方及び肥料化リサイクル処分先

契約相手方	処分先
クリーンユーキ(株)	長野県佐久市（同社処理施設）
(株)京葉興業	茨城県結城市（ときわ化研(株)処理施設）
鹿沼化成工業(株)	栃木県日光市（同社処理施設）

- 効果
発生汚泥の肥料原料化により循環型社会形成推進を図ることができた。

- 処分量の推移 (単位：トン)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1,990.95	1,868.23	1,813.17	1,692.21	1,608.67

目 3 施設整備基金費 55,402,490 円

施設整備基金元金 110,406,431 円に対する利子 40,490 円及び新規に将来の施設更新のために 55,362,000 円を積立てた。なお、施設整備基金の令和 6 年度末現在高は 165,808,921 円である。

参考資料

1 構成市町村計画収集人口の推移

(単位:人)

市町村名	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
龍ヶ崎市	17,241	16,676	15,997	15,421	15,771	14,943	14,054
牛久市	11,953	11,600	11,961	11,650	11,412	11,042	10,942
取手市	33,107	31,026	29,974	25,217	28,327	27,929	27,049
利根町	2,511	2,413	2,359	2,263	1,783	2,114	2,114
河内町	6,684	6,437	6,576	6,301	5,963	5,734	5,483
稲敷市	22,400	20,538	20,027	19,660	17,390	17,463	16,127
美浦村	7,609	7,402	7,258	7,031	5,618	5,345	5,008
阿見町	13,630	13,135	12,177	13,112	11,991	12,024	12,003
合 計	115,135	109,227	106,329	100,655	98,255	96,594	92,780

2 処理量の推移

(単位:トン)

市町村名	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
龍ヶ崎市	12,316	12,588	12,101	11,570	12,300	11,913	10,616
牛久市	6,998	7,223	7,429	6,997	7,174	7,152	6,914
取手市	20,138	20,093	18,714	18,609	18,354	17,409	16,687
利根町	2,013	2,293	2,027	1,945	2,101	1,859	1,754
河内町	4,169	4,677	4,707	4,531	4,636	4,594	4,280
稲敷市	11,731	11,425	10,989	10,918	10,175	9,841	9,531
美浦村	3,208	2,818	3,167	2,701	2,540	2,506	2,477
阿見町	8,081	8,377	8,242	8,138	7,854	7,886	7,517
合 計	68,654	69,494	67,376	65,409	65,134	63,160	59,776

※ 少数点以下を四捨五入していますので、合計と一致しない場合があります。